

大学連携事業
まちスポ出張ゼミ 兵庫県立大学 経営学部ゼミ 報告

※第2回目

- 日 時： 2014. 4. 21（月曜日）13:00～14:00
- 場 所： BRANCH 神戸学園都市 コミュニティ・ルーム
- 参加者： 当間ゼミ学生 17 人、当間先生、中埜支配人、向山 MG、福本
- 内 容： 前回課題「コストをかけずに BRANCH 神戸学園都市に集客させるには？」について、3 チームに分かれてプレゼンテーションを行った。

(1) BRANCH の課題

- 1 駅及び学生の目に留まりやすいところに、BRANCH の広告が掲示されておらず、存在を知らない学生が多い。場所が分かりにくい。
- 2 駅、大学からの距離。交通が不便である。
- 3 夕方の来館が少ない。
- 4 話題性が少ない。学生向けのイベントが少ない。

(2) BRANCH への提案

- 1 周知のために
 - 目立たない。大きな看板が欲しい。駐車場無料をアピールしては？
- 2 各大学内のキャンパス内へのポスター掲示（フロア案内、イベント案内、フードコート利用した学生の感想など）
 - ※中埜支配人から⇒大学内に企業からのポスター掲示は可能か？
 - 当間先生 ⇒ 難しいかも…まちスポのボランティア募集などと絡めれば可能か？
- 3 学割サービス
 - ツイッター、LINE 等を利用したの等情報、携帯クーポン
 - 17時以降利用の学生証での割引など（集客したい時間帯でのサービスとする）
 - 学生たちにとっては『学割』は魅力的。〇名以上は〇割引やワンドリンクサービス
 - フードコート、ワンコインで食事できれば嬉しい
- 4 BRANCH 全店舗対象のポイントカードの発行
- 5 CAFEPICNIC での新歓コンパック、団体クーポンなど
 - 中埜支配人から⇒フードコートの貸切も可能である（現在）。
- 6 野外ステージの活用 学生ライブなど
 - 中埜支配人から⇒ぜひやってもらいたい。音楽サークルの活動の場に
- 7 クライミング体験、やってみたい学生は多いと思う。開放など常時使用はできないか？
 - 中埜支配人から⇒クライミングは月 2 回程度。安全面から、開放は無理。
 - スタッフが必要。今後、スタッフとして活動してくれる学生がで
てくれればと思う。
- 8 森の広場の稼働率は？
 - 中埜支配人より⇒毎週末の土日が中心。学生からの申込み歓迎。まちスポを通して申し込ん
でもらってもいい。

■学生から見た BRNCH の「いいところ」は？

- ・（西宮ガーデンズ等）大型ショッピングモールと比較して、地域密着型である。
- ・顧客の中心となっている子育て中の親向け、子育て支援イベントが多い
- ・施設面で、トイレや道が「きれい、おしゃれ、気持ちいい」。快適である。
- ・フードコート…カレー&ナンがとてもおいしかった。

■まちスポから

- ・顧客アンケートの実施、データ解析など興味はあるか？
- ・子育て支援のサポーターやイベントのサポーターとして活動参加してほしい
- ・大学サークルとの共催提案等

※後日、学生はまとめと感想を当間教授に提出する

